

参加申込書

〒 _____

住所 _____

フリガナ _____

氏名 _____

男 女

自宅TEL: _____

携帯TEL: _____

Email: _____

私は、WRJのビジョンに同意し【正会員・賛助会員(サポーター)・スポンサー】として参加します。

年 月 日

署名 _____

※ この申込書をWRJ事務局宛郵送、もしくはFAXしていただいた上、お手数ですが下記郵便振替口座宛WRJ正会員として、サポーターとして又はWRJのスポンサーとしてと記入の上ご入金下さい。なお、スポンサーとしてご送金いただく場合はご支援いただく事業名もあわせてご記入いただければ幸いです。

WRJ郵便振替口座 東京00190-6-566997

加入者名 (特活)ワールドランナーズジャパン

※正会員は、議決権を有しWRJの活動に直接関われる方で年会費10,000円以上となります

あなたもWRJの活動に参加しませんか

WRJ正会員

会費:年10,000円以上を納めWRJ総会における議決権を有しWRJの活動に直接関われる方。

WRJ賛助会員(サポーター)

・WRJの活動を財政的に支援しようというものです。サポーターの皆さんには、4回/年ニュースレターをお届けするとともに、その他、各種イベント情報をお届けします。

会費

個人サポーター:5,000円以上/年

団体サポーター:50,000円以上/年

※そのほか便利な自動振り替えによるお支払いも出来ます。

スポンサー:WRJの開催するイベントにスポンサーとして参加することはもとより、アフリカプロジェクトをはじめとして、各支援プロジェクトにスポンサーとして参加することが出来ます。提供頂きました資金の80%を現地プロジェクトの前進に、20%はWRJの運営費とさせていただきますことを前提としてお受けしています。

定期ラン:毎月第二日曜日午後、皇居周回コースを中心に開催。参加希望者はWRJ事務局までご連絡下さい。誰でも参加できます。

アフリカスタディーツアーへの参加、WRJの活動へのボランティア、スタッフとして参加を希望される方は下記へお問合せ下さい。

ワールドランナーズ・ジャパン事務局

〒214-0006

神奈川県川崎市多摩区菅仙谷2-17-1-108

ワールドランナーズ・ジャパン(WRJ)事務局

電話 044 (949) 1068

Fax 044 (949) 1068・(946)3749

Email:info@wrj.jp HP <http://www.wrj.jp>



WorldRunners Japan

～飢餓のない世界のために～



マサイの女性グループのリーダー(タンザニア)

特定非営利活動法人ワールドランナーズ・ジャパン(WRJ)は、走るNGOです。「走る」というシンプルな自己表現を通して「飢餓の無い未来を実現すること」と「走ることを通じて貢献するという新しい文化を日本に根着かせ拡大してゆくこと」をビジョンとしています。

WRJの活動



WRJがサポートしているナイロビのスラム、プムワニの栄養改善プログラム。食事の前に手を洗う子ども。

歴史:ワールドランナーズ(WR)は、慢性的な飢餓の終わりのための活動にかかわっていた、走ることに好きな人たちが、「走ることで飢餓の終わりに貢献できないだろうか?」というところから1978年サンフランシスコで設立された走るNGOです。WRJは、WRのモスクワ・ピースマラソンに参加した日本人8人によって、1989年8月設立されました。1995年WRは、「グローバルパートナーズ」と名称を変えましたが、

WRJは、定着し始めたWRJの名称を変えず現在に至っています。

2003年グローバルパートナーズは、自身の組織の中に存在させていた、WRの分野を分離独立させWRUSとし、走ることに、よりフォーカスのある人々が参加しやすいよう組織を変えました。WRJは、両組織とも良好な関係を築いています。現在アクティブなWRは、日本、アメリカ、タンザニアとなっています。

□WRJは、2011年12月活動の継続性を担保しさらに社会的責任を担うため「特定非営利活動促進法」に基づく法人設立認証を取得しました。

WRJの運営:7月から翌年6月を会計年度とし、年1回の総会(正会員)、年1~2回の理事会及び月1回以上の運営委員会で意思決定がなされています。理事は21人、専従スタッフはおかず、すべてボランティアで運営しています。

WRJの財政

サポーターの皆さんからの支援と各プロジェクトへの寄付金(スポンサー)の20%により運営、財政基盤の確立が急務となっています。

WRJの事業

<アフリカプロジェクト>

~アフリカに深く触れるまたとない機会~

慢性的な飢餓と戦うアフリカの現地の人々を力づけるため、飢餓の終わりに関連する草の根のプロジェクトを支援しています。毎年ケニアとタンザニアの支援先を訪問しプロジェクトの進捗状況と現地の要請を確認するUSチームとの合同ツアーを行っています。(7月~10月の2週間)



WRJの支援で完成した井戸(タンザニア、ワアマア村)

<新春ランニング感謝祭>

WRJ総会にあわせ、多摩川左岸のサイクリングコース「風の道」で開催したのが始まり。「走ることで貢献できてありがとう」をキャッチフレーズに、2000年から開催、年々参加者が増えて楽しみな大会です。(2月)

<チャリティリレー for AFRICA>

WRJのアフリカプロジェクトを通して、直接ケニアとタンザニアの現地プロジェクトをサポートするためのリレーイベントです。

慢性的な飢餓の影響を真っ先に受けるアフリカの子ども達をサポートすること、多くの人達に「貢献のために走る」機会を提供しようというのが目的です。(2009年6月6日第1回)

<チャリティーランinグローバルフェスタ>

~皇居周回コースを走り、日比谷公園でNGOブースを見る~
「走ることで国際貢献」を掲げ、国際協力フェスティバル最大のイベントとしてNGOが企画、94の第1回から毎年担当NGOとしてWRJが中心となり開催しています。

<定期ラン>

~走ることの楽しさを~

WRJは、走る人も走らない人も、そのビジョンに同意できる方は誰でも参加することが出来ます。

そして、WRJの基礎は「走ること」にあることも事実です。その部分をいつもシェイプしておこうというのが定期ランです。また、WRJの活動に参加する窓口としても、初めて走る初心者からウルトラマラソンを走るベテランまで走る楽しさや新しい発見に満ちた機会です。定期ランで走り始めて1年後にはフルマラソン完走という方もたくさんいます。(毎月第2日曜午後、皇居周回コース他)

<ニュースレター編集>

□「WRJの今を」会員の皆さんやイベントに参加してくださった皆さんに伝えて行きます。年4回発行、WRJの活動を記録にのこすことにもなる仕事です。WRJはマンパワーを求めています。このスペースを使って自分のできることを通し地球の未来に貢献出来るあなたに出会ってみませんか。